

百戦錬磨の対魔忍を
魔族の子〇コで服従させる!

対魔忍と

オークの性活

ようこそ

ここはオークの飼育施設です。

まずは彼らの繁殖の様子を観察してみましょう。

く、離せ！

くそ、その汚いものを抜け！

く、ああ

くお

苦し…い

オークの相手は基本的に対魔忍が行います。

オークは力が強いので、耐久性に優れた肉体でなければ

相手をする事が出来ないのです。

あ、いざっ

ぐあ、や、やめ

は、ぐう

し、子宮が
壊れ…

あれほど激しく動いても
肉体への損傷はまったくありません。
普通の雌ならばとうに腹が破れていきますよ。

グッ
グッ

ズ
ズ
ズ

ズ
ズ
ズ



あ、ああ…

あーっ…

もう、やめ
ださない…で

ジュルル

ドポドポ

ビク

ビク



あ…あひり？
あ、な、なんで

と、とまらたやい

射精…したのに

なんで、まだびゆるびゆるってえ

んほおお
らめ、こんにゃ…
子宮墮ちちゃう

汚い豚ザーメンで
調教されちゃうー！

ゴッソ
ゴッソ

ゴッソ
ゴッソ
ゴッソ

ゴッソ
ゴッソ

どうです？

オークの精力もなかなかのものでしょう。

あの対魔忍も最強と名高い雌ですが

感度を強化された上

この養殖場で種付けされ続けています。

ひ、ひへ…

はひい…
も、だめえ

堕ちたふりをして何度もチャンスを得ているようですが
私達は臆病なのでね。

さて、いい機会ですから

次の段階に移行しましょうか。

ぐざら...

身体さえ回復すれば貴様らなど...

ほらどうぞです。

なかなか強かでしょう。

しっかりと肉体の自由を奪っておかないと

こちらが滅ぼされてしまいます。

ミ
シ
ミ
シ

ぎゅあぁ!

グッ

ギ
リ

しっかりと折れるまで
きちんと舐めをしなくてはいけません。

次は
な、にを...

ひい！
な、なんだそれは！
そんなもの
入るわけ……

ズ...



ぎ、あぐあああああああああ！

いざやああー！
ぬ、ぬいでえ！

だすげ...でえへええー！

キキ キキ

キキ
グキ

ああ、もちろん拡張薬などは使っておりません。

それでは仕方ありませんからね。

あ、ひいら
ふひ…ひやああん

お、おほお
んぽおお

ぎ、ぎもちよしゅびりゅのお
たしゅけ…

あびいらいん

んひょおおおお

ただ、以前の改造により
感度は強化され、痛覚が快感に変換されるため
放っておいても勝手に
よがり始めるのが問題ですね。



おぼろおおおん

ひ、ひい！
子宮イグウ

おほおん

ふひ、ふひひ

ああ、なるほど

わざと反抗的な態度をとって
お仕置きを期待している…ですか。
たしかにその可能性もありますね。
まったく度し難い淫乱家畜です。

オオオオオオオオオオオオ
ドビドビドビドビドビ

もっろ、ザーメン
くだしやいらら

あれは少々のことでは堪えませんが、特殊なロープで動きを制限しています。

く、この程度の拘束
力さえ出れば…

なにより非常に耐久性がずば抜けているのでね。
オークたちのストレス発散用の玩具として
有効活用しているのですよ。



な、ま、また薬か！
この卑怯者！

媚薬と筋弛緩剤ですよ。

それも特別製の。

あれを注入している限り

力などその辺の一般人以下でしかありません。

ええ、とても安全ですよ。

この、殺してやる！
くそ、くそお！

ドジュルル



くひ、ひゃ、の…

ひゃめろお
も、はいりゃたや…

ひ、ひあああ

コホ

コホ

ヒッ

ヒッ



ひゃ、ど、どめりよおおー！

ニィ

ニィ

ごおんかか…しゃけ
ごわれりゅ…

グギ
ユルル

プル

プル

ひ、ひら
ひおおおおお

おほいとおほ
おほいとおほ

ああ、あれくらいの量は普通ですよ。
アレくらいでなければアレには効きません。
ふふふ、まるでカエルの腹のようだ。

はひ…
ひ…

お…お…

んぷ…おえ

おお、ちょうどいいところに
オークが近づいてきましたね。
御覧ください。

なかなか面白いものが見れますよ。

が！
あざっ！

げぼ

ごぼ
おぼお

あーっ！

ははは、あの腹はちょうどいい叩き具合らしくてね
ああやってサンドバック代わりに
叩きに来るのですよ。

ごぼやぶて...
じぬ...がら
ほんとう...や...で...

ええ、大丈夫です。
あの検体は特に丈夫なので
アレくらいでは死にはしません。



あ、あびや...

ぐぼ...お

投葉の影響で、全身の穴がゆるくなっているようですね。乳首の穴すらあの通り。このまま改造すれば、ペニスすらも受け入れられるようになる予定です。

げ...げひ...ひお



これは新しい検体です。
薬品への相性が特に高いので
研究者に人気なんですよ。



く、お姉ちゃん...
むっちゃん...
いぬ...ん



多少の投薬はこの通り

く...く...

ズキズキ



ブッポ
ブッポ
ブッポ

グッポ

ミッポ

ひゃ、にやに、これ
イ、イクツ
や、あ、イグウ

ほ、おほおほ
ふ、ひぐっ！



ポポポポ

や、や、や...
...んんん...

や、や、や...
...んんん...

やだ、やだあ

ぬいて...ぬいてよお

なかなかの素材でしょう。
では、さらに薬を注入してみましよう。

ひ、やあ
なにこれえ

おっばい...熱くて
子宮も...

あ、ああああ
身体...変わっちゃう
変態に、なっちゃうよお



どうです、見てください！
あの程度の薬でアレほど顕著に
肉体が変化するなんて！

や、やだあ！
おっぱい…があ

いやあああ！
とめ、とめてえ

とまってよお！
やだやだやだあ！

全く素晴らしら！
まさにモルモットになるべくして
生まれた雌ですよ！

ぐむむ

むじゅ



11546

なんと、腹までアレほど急激に膨らむとは！
まるで妊婦だ。

ひ、ひひ
ん…イ、グウ…

もう、こんな
体になっちゃって
もどれにやい…

気持ち良すぎて
ずっど、うっせだ
よくなっちゃうよお…

ゴポ
ゴポ

だん
だん

だん
だん

ビクッ

ビクッ



実験を終えた検体はここに入れられます。
オークの出入りは自由なので
好き勝手に玩具にされる
まあ、遊び場ですね。

ギュム

びび

ん
きもちいよお

あ、ああ…むっちやあん

グラン

グラン

んはあ...ふ...
はあ...はあ

んむぐら

んたあ

じご

じご

んむ...んむ...
んむ...んむ...

んむ

んむお
ああん、もっろ
ちようらい



んむう！

んぐふはあ

んぐおほお

いやあん

おまんこっつぽららよお

んほおん

ズボ

ズボ

いい具合に墮落していますね。

あれはいいオークの玩具になるでしょう。

ん…んちゅ

ゴッ

ドゴ

んちゅ…んちゅ
ず…ちゅるる…

お、おおい…んむふう
ちゅお…むお

ん…ぶはあ
ん、おんひ…んちゅる…



ああ、あれですか？
あれは薬品の効果を調べるための
クローンはです。

もちろん肉体の自由は奪っているので
ほら、あの程度の拘束と言えなら程度のものすら
振り払えないのですよ。
面白いですよ。

びん
びん

ズ
ア

ガク
カク



貴様ら！

この臍様にこんなこととして

覚悟はできているんだらうねえ！

必ずフチ殺してやる！

威勢がいらしてしょらうわ。

その臍に肛門も尿道も挿れちゃってさあはらさるるわな。

試したに一つ実験してみましようか。

ぐっ...ぶ...ぶ

ギチ

ギチ... ェリ... ェリ...

お...あ...の下手こそー!

まともに...女を悦ばせる、ことも

できないのか...

所詮...は、て、低級な家畜、ね

今の状態では、オークの指を挿れるだけでも

苦しむ状態ですが...



投薬を開始すると
この通り、悪態をつく気力も
なくなります。

びびびびびび

はあ...はあ

びびび

びびび

びびび

びびび

あつらー！
んほおおお

ほじか、お、いのせー！

や、あだし…のおま…んこ
荒らすなあ！

びっぴいあああ
おぐおおん

ひいあああ
ぐちやぐちや
すりぬなあ！

ズ
トビ
グ
チカ
ブ
グ
チ



ぎひゃああああああー！
あだ、あだじの
いんちんを揉んで

ズン
ぐちん

142

も、も
もどせー
もどけてえー！

じぎゅう揉まないで
だぎらないで
つぶしやないでええええー！

こうして、薬品の効果
検体の耐久テストなどを行っています。

このように使ら潰せるのも
クローンのおかげですね。

ドロリ...

ぐちゃ...

ビクッ、
ビクッ、


ビクッ



これはオークたちの肉オナホです。

肉質がいいので非常に人気が高いのですが
繁殖能力に欠陥がありましたね。

まあそれでも精液の採集にはもってこいですよ。



元魔界の騎士サマなので
征服欲も満たせるといなのが
人気なのかもしれませぬね。

おや、さっそくオークが近づいてきましたよ。



あゝあゝ

ぐっ...



ははは、前戯もなしに
いきなり挿入ですよ。
あのオークも
なかなかやりますね。





ニヒ
ニヒ
ニヒ



んほおほ

ほ、ひんほほほほー

待ちきれないオークが
乳穴を使い始めましたね。

ぐにゅー
うん。

んんん
んんんんんんんんん

らっで、
るだろっ！

やめ……ろっかー！



くすくすくす

くすくすくす

こんな…惨めな身体に
う、うああああ

コトオ

ビクビク

ハッ

ハッ



ジュルル

グムッ

バク

んんん
んんんんんんん

んー
んんんんんんん

グンッ

んんん

んんん

んんん
んんんんんんん

んんん



ゴッ

んんん...ゴッ
ゴッ...ゴッ

んんん...ゴッ
ゴッ...ゴッ

んんん...ゴッ

ゴッ

ゴッ

んんん...ゴッ
ゴッ...ゴッ
ゴッ

いやあ、なかなかの壮観でしたね。
好き放題される肉体というのは
なんとも美しいものです。

ムッ……ん

だじゅ……げ

じ……ぬ
じゅるる

ビュル

ギョ

ム……

ドロ……

ビーン

ビーン

ん……んじゅ
じゅるるじゅるる

ん……んじゅ
じゅるるじゅるる

ゴッ
ゴブ
ゴブ

さて、次はどのような
検体が来るのか
楽しみデスね。















































































